令和4年度第3回国立大学法人旭川医科大学学長選考・監察会議 議事要旨

1. 日 時: 令和5年2月2日(木) 13時00分~14時35分

2. 場 所: 本部管理棟2階 第一会議室

3. 参加者: 長谷部 直幸委員(Zoom参加),原田 直彦委員,房川 樹芳委員(Zoom参加),

白井 恵理子委員,研谷 智委員(Zoom参加),佐古 和廣委員,川辺 淳一委員,

服部 ユカリ委員, 西條 泰明委員 (Zoom参加), 東 信良委員

議事に先立ち、令和4年度第2回学長選考・監察会議の議事要旨が諮られ、原案のとおり了承された。

議題1. 学長の業務執行状況の確認について

東議長から、令和5年度に実施する学長の業務執行状況の確認方法について、前回の議論を踏まえて たたき台を作成したので、資料に基づき意見交換を行いたい旨が述べられた。

その後、意見交換が行われ、意見聴取の実施方法等の詳細については、次回の本会議において引き続き検討することとなった。

【主な意見】

- (1) 学内からの意見聴取について
 - ・意見聴取の対象は、学長選考規程第9条第2項に規定する「意向聴取対象者」に限定せず、 全職員を対象とするのが望ましい。
 - ・一人一人からの聴取とはせず,各講座等の長に所属職員の意見を集約してもらった上で,さらに部局責任者(基礎,臨床,看護学科,一般教育)が取りまとめるのはどうか。
 - ・職員には記名式で意見を提出してもらい, 部局責任者から本会議に提出してもらう際に匿名 化するとしたらどうか。
 - ・部局に属していない事務局や病院の部署は、それぞれで取りまとめてもらってはどうか。
 - ・学長がどのような取組をしているかを理解していなければ、職員は意見を出しづらいと思う ので、学長には全職員向けのプレゼンテーションや、資料作成を依頼してはどうか。
 - ・学生に対しては、学生代表と面談を行い、意見等を聞くこととしたい。
 - ・本会議で集約した意見については、本会議と学長との面談又はプレゼンテーションの機会を 設けた上で、学長から回答してもらうこととしてはどうか。
 - ・評価項目の「病院運営に関する事項」は、学長は病院管理者ではないことから、「臨床に関する事項」としたらどうか。

(2) 業務実績に関する自己評価書について

・評価項目の「大学運営(ガバナンス体制を含む)に関する事項は、「大学運営(ガバナンス体制・財政を含む)に関する事項」とし、「病院運営に関する事項」は、「臨床に関する事項」とする。

(3) 全体スケジュールについて

・①学長への「業務実績に関する自己評価書」と「本学構成員への説明資料(学長としての実

績等を説明する資料)」の作成依頼、②職員・学生からの意見聴取の実施、③意見等の取りまとめ、④学長との意見交換の順で進める。

以上